

挨拶

社団法人 日本空手協会 会長 中原伸之

今年は上下二方向への運動の年

(A)「最高峰を目ざそう」

(B)「裾野を拡げよう」

皆様、新年明けましてお目出とうございます。旧年中はいろいろ御世話になり有難うございました。今年も相変わらずよろしく御願いたします。

一、昨年をふり返って

昨年は空手界で「独立独歩」「来る者は拒まず、去る者は追わず」「和して同ぜず」の旗を高くかかげる日本空手協会にとって非常に良い年でありました。

(1)第九回松濤杯争奪世界選手権における八種目完全優勝

「体重無差別」で「一本勝負」による勝敗を争うこの「日本発の武道空手」の世界大会で、「世界で最高・最強・最大」を目標とするわが協会は、出場選手が一致団結して、海外諸国より参加した名だたる古豪・新鋭・巨漢たちをなぎ倒し、完全優勝を遂げました。日本の空手界が、公的な特権や地位援助、庇護などを与えられている場合ですら、国際試合において、特に団体戦において、不振にあえいでいる中で、わが空手協会は日頃の基本・形・組手の三位一体の本格的猛稽古の成果を遺憾なく発揮し海外勢力を圧倒し、「日本空手協会



Nobuyuki Nakahara
 Chairman of The Japan Karate Association

ここにあり」を満天下に示したわけであり、とりわけ研修生の諸君が大活躍をしたことには目を見張りました。まことに嬉しく心強い限りでした。

(2)第四十七回全国小学生・中学生選手権大会の大盛況ぶり

昨年は仙台で開催されましたが、この大会は選手、父兄らを含めて参加者「一万人大会」として定着し、一段とレベルアップした素晴らしい熱戦が展開されました。空手協会の目標の一つである「青少年の教育・健全育成」が全国各地で頑張っておられる立派な先生方によって遂行されつつあることが、この大会によって実証されました。日本空手協会は、父兄から寄せられたこの絶大な信頼に応えるべく、心身両面で日夜一層の努力を積み重ねていかなくてはなりません。

(3)「日本発の正統派武道空手」に対する世間の理解度の向上

社団法人日本空手協会は、日本の伝統と文化を重んずる、最大の正統派「武道空手」実技集団であり、近代空手道の祖・船越義珍先生の「松濤館流」を、「個人」としてではなく、「組織」として継承し発展させてまいりました。わが空手協会の「協会空手」の特徴は次の通りです

①「日本発」であり、「外国発」ではない。外国から押し付けられた空手は受け入れない。

②「武道空手」であり、「スポーツ空手」ではない。日本の水い伝統に根ざした空手を行ない、単に勝ち負けを競う空手は行わない。

③「試合」を行ない、「競技」を行わない。

④「一本勝負」に徹し、「ポイントによる判定」をとらない。

⑤「天然自然のルール」により、「人為的なルール」によらない。「一本勝負」では、誰でも簡単に理解できる「天然自然で、不変のルール」により、早く決定打一本を取った者が勝つ。「ポイントによる判定」では、「人為的で、しばしば一方的に変更されるルール（最近変更されたレスリングのルールの例を見ればわかる）」によるポイント計算で勝ち負けを判定する。

⑥「体重無差別」であり、「体重別」ではない。真の武道にふさわしく「小よく大を制する」ことが現実起こる。

⑦「極め空手」であり、「当て空手」ではない。一撃にして良敵を倒す、打撃効果の重い空手であり、打撃効果の軽い当てるだけの空手ではない。

⑧「素面素手」であり、「グローブ」や「防具」などを使用しない。

⑨「人生修業の空手」であり、「競技に勝つための空手」、「観

客の目を喜ばせる空手」、「見た目のよい空手」、「興業用の空手」等ではない。

⑩「実技団体の正統派武道空手」であり、「競技団体（競技をアレンジする団体）のスポーツ空手」ではない。

最近、代表的なマスコミ等で日本空手協会の上記のような特徴が理解され、大々的に取り上げられるようになり、また全国大会、世界大会の観客もふえて、まことに喜ばしく思っております。

二、今年の日標

上記でも一部ふれましたが、今年も、三大目標、すなわち(1)「日本発の正統派武道空手」、(2)「世界で最高・最強・最大の実技団体」、(3)「青少年の教育・健全育成」をよりよく達成すべく、あらゆる努力をいたしましょう。今年は特に二つの具体的な運動方針をかかげます。

(A)「最高峰を目ざそう」

一口に「最高」といってもいろいろ考えられますが、各人がこれまで到達した心技体のレベルを一段階引き上げ、それぞれ至高の理想と考えるレベルに少しでも近づける努力をする、という考えであります。「あくなき向上心」こそわが空手協会の生命であることを理解しなければなりません。

(B)「裾野を拡げよう」

真の正統派武道空手の普及、発展と青少年の教育・健全育成とは、わが空手協会の神聖な使命であります。そのために、なるべく多くの会員、特に青少年を中心として、中・高・高・身体障害者などの新会員を、決して強制的にはなく、同志として獲得して、日本の誇る伝統文化の教育と教化の浸透を一層図りたいと考えています。

なおわが空手協会は、試合に出場するための必要条件として会員であることを要することはいたしません。あくまでもわが空手協会の目標に共鳴するという本人の自由意志に基づいて、会員になって頂きます。

今年も、世界から尊敬され、入門者、修業志願者が続々と門を叩くような、「ひと気の多い」空手協会にすべく、皆様と一緒に頑張りたいと思います。

皆様の新年の御多幸を心から御祈りいたします。

平成16年度少年合宿

中山成彬文部科学大臣も来場

全国から少年・少女拳士が総本部道場に集結

日時：高校生 平成17年3月20日
 小学生 平成17年3月26日・27日
 中学生 平成17年3月28日・29日
 場所：社団法人日本空手協会総本部道場

毎年恒例の全国少年合宿が総本部道場に開催されました。

今年も高校生も開催され、全国から空手協会の、そして日本の将来を担う少年、少女拳士が総本部道場に集結、総本部指導員の指導の下、稽古に励みました。

今回の少年合宿では平安形・拔塞大・燕飛・観空大そして首席師範杉浦初久二先生による、礼法の指導も行われ、日本の心を礼節を通して学ぼうと少年・少女拳士は熱心に耳を傾けました。

また、3月29日(火)には、中山成彬文部科学大臣も来場されました。

中山成彬文部科学大臣は東京大学空手道部のOBで御自身も空手の高段者、また合気道にも精通され六段の実力者でもあります。中山大臣は少年・少女拳士の稽古を視察、総本部では立ち捕り(小倉指導員・中指導員)、形(拔塞大・小林指導員 燕飛・新垣指導員)、そして組手(根本指導員・志水研修生)の演武を大臣に見ていただきました。

稽古の後、少年・少女拳士と握手にも応じていただき大臣の気さくなお人柄に少年・



○中山成彬文部科学大臣と記念撮影

少女拳士も感激していました。
 今回の合宿では高校生40名・中学生171名・小学生288名の計499名が参加、総本部道場が狭く感じられる盛況ぶりでありました。



○大臣には気さくに握手にも応じていただきました



○総本部指導員による演武

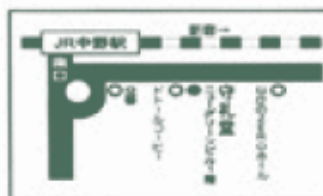
専用空手衣新登場!

常に妥協することなく新しい伝統を築きあげてきた『守礼堂』が、激しい運動にも柔軟に対応する新素材から生み出した、形、組手専用空手衣。軽く、しかも激しい動きに対応する芯の強い形専用空手衣「ニューウェーブ」あらゆる動きに対応する強度、伸縮性、軽さを備えた組手専用空手衣「フリーアクション」常に最高のパフォーマンスを引き出す空手衣です。

守礼堂 本社
 〒900-0012 沖縄県那覇市泊1丁目1番6号 TEL (098) 861-5621・FAX (098) 861-5525
 FreeDial 0120-612341・FreeFax 0120-612342

関西 守礼堂
 〒536-0008 大阪市城東区関目2丁目12番36号 TEL (06) 6931-8864・FAX (06) 6931-8863

九州 守礼堂
 〒890-0023 鹿児島市永吉町3丁目10番15号 TEL (099) 255-8471・FAX (099) 255-1547



守礼堂 東京支社
 〒164-0001 東京都中野区中野2丁目23番1号
 ニューグリーンビル1階103号
 TEL (03) 5342-3051・FAX (03) 5342-3052
 URL www.karatedo.co.jp/shureido
 e-mail shureido@orange.ocn.ne.jp
 ●営業時間 9:00~18:00 ●定休日 日曜・祝日

社団法人日本空手協会
平成一七年 鏡開き

新春の総本部に 裂帛の気合！

日時：平成一七年一月九日(日)

場所：社団法人日本空手協会
総本部道場



◎鏡開りが右から、中原伸之会長、三田会・望月康彦先生、杉浦初久二首席師範、星野宗保理事、松志会・佐藤保介先生、デンマーク・ブラ先生により行われた

去る一月九日(日)正午より、社団法人日本空手協会・鏡開きが行われた。

社団法人日本空手協会の本年最初の行事は首席師範・杉浦初久二先生の指導の下、初稽古が行われた。稽古は基本、五本組手、基本一本組手、形が行われ、稽古の最後には総本部指導員・研修生による演武が行われた。稽古の後は祝宴に移った。会長・中原伸之先生のご挨拶で紹介された「最高峰を目指そう」「裾野を上げよう。」という二大運動指針の下、日本空手協会は始動する。



◎東原一見研修生による演武の演武



◎東京沙都美研修生による技藝大の演武



◎初稽古は首席師範・杉浦初久二先生の指導の下、基本、組手、形の指導が行われた。新春の道場に裂帛の気合がこだました



◎半崎靖雄指導員と根本敬介研修生による立ち捕りの演武

平成一七年度新研修生入所

今年は男子二名・女子一名

計三名入所

社団法人日本空手協会に三名の新研修生が入所しました。皆様応援よろしくお祈りします。



高橋 優子
大正大学卒
群馬県出身



桑田 力
国士館大卒
京都出身



小林 大輝
法政大学卒
千葉県出身

形態安定空手衣 NST

軽くて縮まない空手着“NST”。一流選手をサポートするブランドです。

インターネットで
気軽にEメール
でご注文を!!

www.toukaido.co.jp

Eメールアドレス toukaido@par.odn.ne.jp



空手衣の 東海堂

お申し込み・
お問い合わせ

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-12-14 麹町KYビル6F
TEL / 03-3262-0281 (代表) FAX / 03-3234-9387

你好(ニイハオ)

小林邦雄総本部指導員

中国指導!

平成16年10月14日、総本部指導部指導員小林邦雄先生は、中華人民共和国安徽省体育局に招聘され訪問しました。

同月16日に開催される安徽省国民体育祭(参加選手1万5千人、開催期間90日間)の開会式典において、安徽省体育局にとっては、公式の場で初の外国人による参加を認め、小林先生と逗子支部長松井秀人氏、上海市支部、安徽省支部長賈平(Jiaping)氏の三名は拔塞大とその分解演武などを披露し、観客から盛大な拍手を受け、中国の新聞やテレビにも大きく報道されました。

また、同月18日には、上海邦徳学院大学に訪問し、急速、空手道に興味あるものを募集したところ、およそ100名の学生が集まり、小林先生、松井先生、賈平氏は、平安初段などの基本動作と分解説明をし、最後に空手道に関わる質問時間を授けたところ、「何時から空手を教えてくれるのか」「オリンピックに参加するのか」などと質問があり、空手道に興味を持つ学生が多いことに感心してしまいました。

もともと、上海市においての空手は、既に、上海市政府主催の空手道大会が、過去5回ほど開催されているようで、現在、糸東流、和道流、松濤館流、極真会などが、上海市内で道場を構え、上海市の空手人口は3000人を超えるそうです。

ところで、この度の中国訪問は、上海市や安徽省で3年ほど前から当会の道場を開



△合肥市・体育祭のレセプションにて技藝大、及び分解の紹介

○上海邦徳学院大学を訪問、逗子支部松井氏を相手に空手道全般の技術紹介

○開羽將軍の銅像の前にて記念撮影、左からジャ・ピン氏、小林指導員、松井氏。ジャ・ピン氏は日本滞在中、総本部でも修行したこともある

○上海邦徳学院大学の学生と記念撮影、「是非空手を始めたい」と空手道への関心は高い



いている賈平氏の努力によるもので、賈平氏の経歴を紹介させて頂きますと、1964年6月生まれ、上海体育学院大学で武術を学び、卒業後は武術選手として中国各地で活躍し、武術剣の部で8回優勝、槍の部で5回優勝、1987年のアジア武術選手権大会でも金メダルを受賞しました。(現状資格、中国武術7段・中国武術1級審判員・日本空手協会初段・日本語通訳1級)

一方で、その実績を認められた賈平氏は、映画の主演俳優や武術監督としても活躍し、中国ではスター的存在です。

1988年から90年まで、日中武術協会発足と同時に選任指導員として日本に滞在。93年には、中国武術のファンでもあった日本人女性と結婚。99年、当会横浜支部に所属し、空手道を始める。

また、2000年には、中国政府体育局の日本空手団体調査の通訳を務め、日本にはおよそ、300の空手流派があると言われる中でも、当、社団法人日本空手協会が一番しっかりしていましたと太鼓判を押してくれた事を思い出します。

最後になってしまいました。この中国は、当会、第4代会長田中角栄先生が、1965年に国交を樹立したのですが、(社)日本空手協会として正式に団体名やマークを上げるまでには、限られた文字数では表せない大変な苦勞があり、この場をお借りして、改めて賈平氏の勇気と努力に感謝し、日中の空手道による益々の交流と発展を祈願して終わりとします。

合 掌

(提供横浜支部山本普功氏)

空手衣のヒロタ

www.karategi-hirota.co.jp

特別仕立て
組手用ビナック、型用#163
大好評発売中!!



日本空手協会指定
準サポーター

○本社:
〒144-0052
東京都大田区
蒲田5-33-6NSビル1F
Tel:03-3730-5366
Fax:03-3730-5336
e-mail:tokyol@karategi-hirota.co.jp

○福岡支店:
〒812-0018
福岡県福岡市博多区
住吉4-2-15
Tel:092-475-1810
Fax:092-475-1817
e-mail:fukuoka@karategi-hirota.co.jp

○愛知工場:
〒445-0802
愛知県西尾市米津町
蓬台16-3
Tel:0563-54-3600
Fax:0563-54-5822



平成一七年 寒稽古

◆日時 平成一七年 一月二四日(三)〇日
◆場所 社団法人日本空手協会総本部

社団法人日本空手協会恒例の寒稽古が今年も行われた。今年
は暖冬と言われているがそれでも早朝の寒さは例年通りである。
寒稽古にはそんな寒さに負けない会員が大勢参加した。

中にはドイツから寒稽古のため来邦したアントン・サーラッ
ト氏そして路辺留人(ロベルト)氏など多くの熱心な会員が今
年皆勤賞とし表彰された。

精勤45年で表彰された関根光雄氏は過去に1度旧国鉄のストラ
イキのために遅刻したが、45年間無遅刻、無欠席を続けている。
会員の皆様も是非一度寒稽古に参加されてみては?



▲諏訪神社にて参拝



▲寒稽古恒例の早朝ランニング



▲寒稽古最終日・日曜日の早朝にもかかわらず多くの会員が稽古に参加した



◎皆勤表彰者、達成感に溢れた満面の笑み

表彰者

- | | |
|-----|----------------|
| 45年 | 関根光雄 |
| 34年 | 吉岡英隆 |
| 26年 | 榎本末子 |
| 12年 | 原 義則 |
| 7年 | 猪俣和男 |
| 4年 | 篠原隆子 |
| 2年 | 高原敏明 |
| | 佐藤由香里 |
| | 菱木ひろみ |
| | 伊藤啓吾 |
| | 布施木泰江 |
| | シヤー |
| | アダム・ニューハウス |
| | 曾山史子 |
| | レイムンド・リチャーズ |
| 1年 | ライザー・エリック |
| | ポティエ・ローフ |
| | 樋野 理香 |
| | マシナス・フリッターズドーフ |
| | 山本哲夫 |
| | 路辺留人 |
| | アントン・サーラット |
| | 中村巖哲 |
| | 菅野朱実 |
| | 尾山のり子 |
| | 吉崎正子 |
| | 立川英 |
| | 加藤清臣 |
| | ダン・クック |
| | 圓井あゆ |

空手道に関する商品を

全国ネットでスピード配送致します。

空手衣の
YAMAGA

株式会社 山 雅

〒543-0014 大阪市天王寺区玉造元町17-14 福川ビル
TEL. 06-6768-2340(代) FAX. 06-6768-2351

国土交通大臣登録旅行業第361号/日本旅行業協会正会員

株式会社 **旅行開発センター**

代表取締役 小林 昇 (師範会会員)

〒104-0061 東京都中央区銀座1-16-7 友泉銀座ビル11階

TEL. 03-5159-1080 FAX. 03-5159-1090

担当: 三浦・安部

故郷に錦を飾る

奥家沙都美研修生 青森県田子町で表彰



●松濤杯決勝戦にて、高橋優子選手と対戦した奥家研修生。上段突きで見事一本を取った試合は協会の歴史に残る名勝負であった。



●地元・青森県田子町にて表彰される奥家沙都美研修生。

昨年、第九回松濤杯争奪世界空手道選手権大会女子個人組手優勝、そして第四七回全国空手道選手権大会女子個人組手三位と大活躍であった奥家沙都美研修生が平成二十七年二月七日、地元青森県田子町で表彰されました。

今回、故郷に錦を飾る大活躍の奥家研修生は「押忍！今年も頑張ります。」と頼もしいコメント、今年の活躍も期待される。

空手道

右者初段に 列する



いしい ひろとも
石井 啓友

明石市在住 47歳

第一四〇七九号 証 石井啓友
右者審査の結果初段に列する

昭和五十二年十月二日

社団法人 日本空手協会

日本空手協会初段証の全文である。

この年三月、千葉県の大学を卒業して、兵庫県に帰って来た。急に兵庫に帰ることになったため、就職先を捜すヒマもなく、社会福祉学部という、当時としてはつぶしのきかない学部出身で、しかも右腕が不自由ときたら、福祉関係どころかどんな企業も面接もしてくれない。空手だけが支えだった。千葉ですでに二回初段に挑戦して不合格になっていた私は、就職が決まらない不安や、実家の家計状況が心配なことなど、全てを空手の黒帯を目指すことで忘れようとしていた。昼間はアルバイト。その間をぬって就職活動。そのかわり夜は、空手だけに集中していた。週に二回は稲美町の道場へ。稲美道場の稽古のない曜日は明石支部、須磨支部、神戸の本部道場と、毎日のように稽古場を求めて流離った。

就職もみつからず、アルバイトばかりで収入も安定しない。そんな中で、空手の世界だけは自分を受け入れてくれる。なんとしてでも黒帯になってやる。特に得意の左足での前蹴りにみがきをかけた。夜の十時か十一時に家に帰って、それだけのために買った大きな鏡を出す。その前で左の前蹴りをする。きょうの稽古では相手がかう攻めて来た。あの場面では本当はこのク

イミングで左の前蹴りを出すべきだった。ひとつひとつ反省しながら繰り返し左前蹴りを出す。左前蹴り一本に黒帯の夢をかけていた。

そして十月の昇段試験。

組手は、基本的には直接相手に当てずに極める(止める)のだが、昇段試験の殺気立った雰囲気の中では、みんな相手を倒すことしか考えていない。組手の試験の時は、いつも真剣勝負のつもりでいた。

試験は「基本」「形」「組手」の三種類。基本は合格。「形」も合格。さて課題の「組手」。とにかく相手が誰になっても、怯むことはないと思っていた。それだけの稽古を積んだという自信があった。

だけどさすがにみんなキャリア三年以上。中には十年のキャリアの受験者もいる。そう簡単には左前蹴りを出させてくれない。しかも動かない右腕を狙われる。相打ちをするつもりで相手にぶつかっていった。右腕のことも心配する余裕もなかった。

結果発表。合格者の名前が呼びあげられる。初段合格者 石井啓友。私の名前も呼ばれた！ やっと合格した。大学に入って空手をはじめた約五年。平均より一年以上時間がかった。一週間後、所属する稲美町の道場で「証」を貰い、片方に「日本空手協会」片方に「贈 石井」と縫いこんである黒帯を貰った。家に帰り、鏡を出して、もう一度空手着に着替えた。鏡の中に黒帯を締めた自分がいた。

空手着のままバックの中から「証」を出して見た。ただの分厚い紙に過ぎないが、ほくにとつてはその後の生きる力の糧のように思えた。鏡の中で黒帯を締めている自分をもう一度見た。夜十二時を過ぎていた。

2001年(平成13年) 5月14日(月)

神戸新聞 掲載

「尚武」

日本空手協会総本部指定

尚武オリジナル

袴式空手衣



山梨県山梨市上神内川402-1

有限会社 尚武

〒405-0018

電話 (0553) 23-5320

FAX(0553) 23-5340

第25回天神旗少年空手道大会 〔西日本少年空手道大会〕

平成十六年九月十二日(日)、筑紫支部・九州地区本部が主管する第二十五回天神旗少年空手道大会が開催された。

この大会は、昭和五十一年三月に、当時の太宰府天満宮、第三十八代宮司西高辻信貞氏が、将来を担う青少年の健全育成を願い、子供たちの守護神であり、文武両道の神でもある天神様への奉納大会として、筑紫支部に運営主管の相談があり、スタートしたものである。

太宰府文化の顕彰事業と青少年育成事業を目的として設立された財団法人太宰府顕彰会の事業の柱の一つとしてこの大会は位置づけられている。

途中空手協会が分裂後四年間開催できない期間があったが、このたび第二十五回という節目の大会を迎えた。参加選手約百二十名の第1回大会から年々その規模も膨らみ、今回は西日本各地より、七十一団体、参加選手九〇二名という大会であった。

この大会がユニークなのは、天神様への奉納ということと会場前面には祭壇が設けられ神職による修祓の後、巫女による神楽「悠久の舞」が奏上される。静かな雰囲気の中、選手一同正座でこの舞を見入っていた。

今後とも各地区のご協力を頂きながら益々盛大にそして充実した大会となるよう努めて行きたいと思っている。

(社)日本空手協会筑紫支部 橋口 忍



■平成16年11月14日(日) ■江北ふれあい交流センター(佐賀県) 主催:(社)日本空手協会九州地区本部■主管:(社)日本空手協会佐賀県本部 第14回 九州地区選抜空手道大会成績

大会熱戦録

(開催順)

〔男子形の部〕		〔女子形の部〕	
★小学生低学年	優勝 前田 準平 (福岡・飛騨館)	優勝 吉田 拓充 (熊本・菊地)	第3位 吉田 拓充 (熊本・菊地)
準優勝 江田孝志郎 (福岡・晟心館)	準優勝 江田孝志郎 (福岡・晟心館)	準優勝 吉富 啓太 (福岡・春日西)	準優勝 吉富 啓太 (福岡・春日西)
第3位 上村 哲生 (福岡・小倉南)	第3位 上村 哲生 (福岡・小倉南)	準優勝 木本 涼介 (福岡・新栄会)	準優勝 木本 涼介 (福岡・新栄会)
★小学生高学年	優勝 大宅 夏海 (福岡・春日西)	★小学生	優勝 白石 和哉 (福岡・新栄会)
準優勝 重吉 諒二 (福岡・豊築)	準優勝 諒二 (福岡・豊築)	準優勝 宗岡 大貴 (福岡・東方北)	準優勝 宗岡 大貴 (福岡・東方北)
第3位 今仁 寿馬 (大分・天峰館)	第3位 今仁 寿馬 (大分・天峰館)	準優勝 安部 憲彰 (福岡・飛騨館)	準優勝 安部 憲彰 (福岡・飛騨館)
★中学生	優勝 宗岡 大貴 (福岡・東方北)	★中学生	優勝 宗岡 大貴 (福岡・東方北)
準優勝 安部 憲彰 (福岡・飛騨館)	準優勝 安部 憲彰 (福岡・飛騨館)	準優勝 宗岡 大貴 (福岡・東方北)	準優勝 宗岡 大貴 (福岡・東方北)
第3位 内村 勇貴 (福岡・宇美)	第3位 内村 勇貴 (福岡・宇美)	準優勝 宗岡 大貴 (福岡・東方北)	準優勝 宗岡 大貴 (福岡・東方北)
★高校生	優勝 西 誠也 (佐賀・小城)	★高校生	優勝 西 誠也 (佐賀・小城)
準優勝 坂口 恭平 (佐賀・小城)	準優勝 坂口 恭平 (佐賀・小城)	準優勝 西 誠也 (佐賀・小城)	準優勝 西 誠也 (佐賀・小城)
第3位 入江 祐司 (福岡・進賢館)	第3位 入江 祐司 (福岡・進賢館)	準優勝 西 誠也 (佐賀・小城)	準優勝 西 誠也 (佐賀・小城)
★一般	優勝 堤 敦志 (福岡・晟心館)	★一般	優勝 堤 敦志 (福岡・晟心館)
準優勝 中田 幸治 (福岡・みやこ)	準優勝 中田 幸治 (福岡・みやこ)	準優勝 堤 敦志 (福岡・晟心館)	準優勝 堤 敦志 (福岡・晟心館)
第3位 山本 恭経 (福岡・豊築)	第3位 山本 恭経 (福岡・豊築)	準優勝 堤 敦志 (福岡・晟心館)	準優勝 堤 敦志 (福岡・晟心館)
〔女子形の部〕	優勝 橋口 葵 (福岡・晟心館)	〔女子形の部〕	優勝 橋口 葵 (福岡・晟心館)
★小学生低学年	優勝 橋口 葵 (福岡・晟心館)	★小学生低学年	優勝 橋口 葵 (福岡・晟心館)
準優勝 野崎 真理 (福岡・多々良)	準優勝 野崎 真理 (福岡・多々良)	準優勝 橋口 葵 (福岡・晟心館)	準優勝 橋口 葵 (福岡・晟心館)
第3位 田代 真麻 (熊本・菊地)	第3位 田代 真麻 (熊本・菊地)	準優勝 橋口 葵 (福岡・晟心館)	準優勝 橋口 葵 (福岡・晟心館)
★小学生高学年	優勝 赤木 希 (熊本・菊地)	★小学生高学年	優勝 赤木 希 (熊本・菊地)
準優勝 筒井 紀江 (大分・大分西)	準優勝 筒井 紀江 (大分・大分西)	準優勝 赤木 希 (熊本・菊地)	準優勝 赤木 希 (熊本・菊地)
第3位 近藤 亜美 (大分・沖代)	第3位 近藤 亜美 (大分・沖代)	準優勝 赤木 希 (熊本・菊地)	準優勝 赤木 希 (熊本・菊地)
★中学生	優勝 友清 綾乃 (福岡・福岡)	★中学生	優勝 友清 綾乃 (福岡・福岡)
準優勝 繁永恵美香 (福岡・東方北)	準優勝 繁永恵美香 (福岡・東方北)	準優勝 友清 綾乃 (福岡・福岡)	準優勝 友清 綾乃 (福岡・福岡)
第3位 西 瑞季 (佐賀・小城)	第3位 西 瑞季 (佐賀・小城)	準優勝 繁永恵美香 (福岡・東方北)	準優勝 繁永恵美香 (福岡・東方北)
★高校生	優勝 小野さやか (佐賀・小城)	★高校生	優勝 小野さやか (佐賀・小城)
準優勝 静岡 梓 (福岡・東方北)	準優勝 静岡 梓 (福岡・東方北)	準優勝 小野さやか (佐賀・小城)	準優勝 小野さやか (佐賀・小城)
第3位 後藤 愛沙 (大分・沖代)	第3位 後藤 愛沙 (大分・沖代)	準優勝 静岡 梓 (福岡・東方北)	準優勝 静岡 梓 (福岡・東方北)
★一般	優勝 小西 康子 (福岡・飛騨館)	★一般	優勝 小西 康子 (福岡・飛騨館)
準優勝 岡島 洋恵 (福岡・東方北)	準優勝 岡島 洋恵 (福岡・東方北)	準優勝 小西 康子 (福岡・飛騨館)	準優勝 小西 康子 (福岡・飛騨館)
第3位 吉岡布美子 (福岡・小倉北)	第3位 吉岡布美子 (福岡・小倉北)	準優勝 岡島 洋恵 (福岡・東方北)	準優勝 岡島 洋恵 (福岡・東方北)
〔男子組手の部〕	優勝 山口 巧磨 (佐賀・小城)	〔男子組手の部〕	優勝 山口 巧磨 (佐賀・小城)
★小学低学年	優勝 山口 巧磨 (佐賀・小城)	★小学低学年	優勝 山口 巧磨 (佐賀・小城)
準優勝 江田孝志郎 (福岡・晟心館)	準優勝 江田孝志郎 (福岡・晟心館)	準優勝 山口 巧磨 (佐賀・小城)	準優勝 山口 巧磨 (佐賀・小城)

成績送付者
九州地区広報担当 鶴田 敏昭
電話 09216610500
FAX 09216610504

空手道マガジン
JK Fan
毎月23日全国一斉発売 月刊ジェイクイファン Japan Karatedo Fan 2004

ほんと
JKA ニュース満載!!
昇段審査・各地区大会・全国大会・松涛杯などの話題を常時掲載お近くの書店にてお求め下さい。

定価1,000円(本体952円)

CHAMP URL www.karatedo.co.jp/champ
発行 株式会社チャンプ 〒106-0003 東京都杉並区高円寺南4-19-3 総和第二ビル2階
チャンプ編集部 電話 03-3375-5051 FAX 03-3375-1831 予約受付中!! 販売 電話 03-3375-3190

VIDEO&DVD新発売

JKA '04最強の証明
第47回全国空手道選手権大会

■期日: 2004年7月10-11日 ■会場: 日本武道館
■商品番号 CMP-920/DCMP-920 ■カラー 110分 ■価格 8,000円(税込)

JKA 第9回松涛杯争奪
世界空手道選手権大会

■期日: 2004年9月22-23日 ■会場: 日本武道館
■商品番号 CMP-984/DCMP-984 ■カラー 90分(予定) ■価格 8,000円(税込)

KARATE VIDEO

船越義珍 正統正伝
■解説:(社)日本空手協会 主催 創設 中山正敏

松涛館十五の形
各8,000円 収録時間 各30分 Vol.9/最終(未完成)

Vol.1 CMP-961 平安(初~五段)
Vol.2 CMP-962 平安(初~五段)(後編)
Vol.3 CMP-963 鉄脚(初~五段)
Vol.4 CMP-964 鉄脚(初~五段)
Vol.5 CMP-965 観安
Vol.6 CMP-966 十手
Vol.7 CMP-967 半月
Vol.8 CMP-968 高飛
Vol.9 CMP-970 港基

松涛館選定形
各8,000円 収録時間 各25分
Vol.1 CMP-971 社旗
Vol.2 CMP-972 雲手

この商品をご希望の方はこちらまで
株式会社チャンプ
〒106-0003 東京都杉並区高円寺南4-19-3 総和第二ビル2階
TEL. 03-3315-3190 FAX.03-3312-8207

